

みわ道

～学校・家庭・地域は「共育」のパートナー～

令和3年3月9日発行
 筑前町立三輪小学校
 所在地：筑前町新町400
 TEL：0946-22-2215
 文責：校長 東野 正美

6年生に「ありがとう」の気持ちを

「今までお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えたい。」という下級生達のあつい思いを受け、5年生の集会チームをリーダーに、5日(金)に6年生とのお別れ集会を行いました。

一昨年度前までは、全校一同で体育館に集まって行っていましたが、今回は感染症対策で縦割りブロックごとに、発表する時だけ体育館に入場するという形で行いました。形は今までとは異なりましたが、「ありがとう」の気持ちを6年生に伝えようという下級生の思いがしっかり届いたと感じました。

6年生からは、各学年の児童へお礼の言葉と一緒に、家庭科の時間に作った手作り配膳台カバーのプレゼントがありました。



1年生からは、写真入りペンダントのプレゼントが

4年生からは、「6年生のすざいごころ」ランキングが



昨年は、臨時休校で行うことができなかった集会です。制約はあるものの、3月に入り、改めて1つ1つの活動が行えることの素晴らしさを感じています。日常の教育活動が行えること、そのものに感謝の気持ちで一杯です。

算数スキルアップタイム

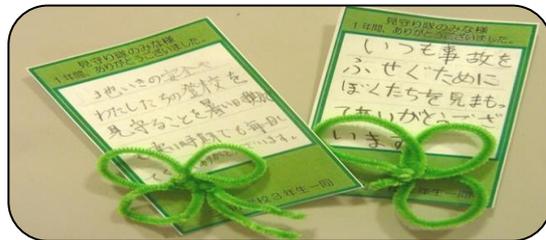
6年生に続き、5年生も18日(木)まで、算数のスキルアップタイムが始まりました。担任や指導方法の中西先生をはじめ、複数の職員が指導に入ります。苦手を克服して得意につながるように、得意はさらに伸ばして自信につながるように応援しています。



☆「みわ道」の子☆

- ・いつもみんなを見守ってくれてありがとうございます。
- ・暑い日も寒い日も、やさしく見守ってくれるおかげで安心できます。
- ・事故をふせぐために、ぼくたちを見守ってくれてありがとうございます。

1年間、みわっ子の安全・安心のために見守りをしてくださった「見守り隊」の方に感謝の気持ちを伝えようと、全校を代表して3年生がお礼の言葉をカードに書き、手作りのシトラスリボンを同封してお届けしました。コロナ禍の中、ご苦勞をおかけしたと思いますが、おかげで大きな事故もなく、みわっ子達が登下校できたことを感謝申し上げます。



ある地方では、「子ども110番の家」の方に、感謝の気持ちを届けようと、子ども会で手紙を書いてそれをお届けしたと聞きました。このような活動を通して、地域で子どもを見守る目がふえていくと感じました。とても素敵な活動だと思います。

2011年3月11日14時46分、東日本の各地に大きな被害をもたらした災害、東日本大震災が発生しました。今も、不自由な生活を余儀なくされている方もおられます。三輪小学校では、朝の放送の時間を使って、1日も早い復旧と復興、そして亡くなられた方のご冥福を祈って黙祷を捧げます。